

# みなみふらの

# 10

2024.OCTOBER No.823

- P2~4 令和5年度決算
- P5~7 南富良野町人事行政の運営等の状況公表
- P8~9 まちの出来事、令和6年農作物作況調査
- P10 1日防災学校
- P11 令和6年清掃活動、地域おこし協力隊活動記⑧
- P12~13 カメラレポート
- P14~15 南富良野高校生がつくるインターンシップ体験記
- P16 教育委員会通信
- P17 南富高新聞
- P18 ほのお
- P19 子育て支援センター「ぷっこ」だより  
保育所の元気な子どもたち  
敬老会のお知らせ  
寄附・寄贈  
南富良野町の公式SNSの登録をお願いします
- P20

南富良野町小中高連携事業  
次世代育成プロジェクト



南富良野小中高連携事業「次世代育成プロジェクト」  
(8月23日)

# 決算

まちの財政は、一般会計のほか6つの特別会計を設けて運営しています。

このたび令和5年度の各会計の決算とこれに基づく健全化判断比率などがまとまりましたので、その内容についてお知らせします。

すべての会計決算は、監査委員の意見を付して去る9月18日開会の第3回町議会定例会に提出し、総務常任委員会に付託されましたので、12月の第4回町議会定例会において認定の可否が審議されます。

決算は、まちづくりを進めていくうえで予算がどのようにして使われたのかが明らかにしたものです。その内容を詳しく見てみましょう。

**一般会計支出総額 49億7,579万3千円**  
**6特別会計支出総額 10億2,214万1千円**

## 町民一人あたりの収入額

224万7千円

令和5年度の一般会計の決算額は、収入総額50億9,932万3千円で前年度に比べて6億8,761万2千円増(15.6%)しました。これは、道の駅再編整備事業などに係る国道支出金が2億706万8千円の増、JR根室線廃線に係るJRバス転換支援金2億7,500万円の増、同事業等の財源となる町債(借入額)が1億8,675万1千円増加したことが主な要因です。

また、歳入予算の約5割を占める地方交付税のうち全国画一の算定方法で算出される「普通交付税」については、1,732万4千円減となりました。町税などの自主財源は21.9%となっており、まちの財政運営は、国に大きく依存していると言えます。

## 町民一人あたりの費用額

219万3千円

支出総額は、49億7,579万3千円で前年度と比べて6億6,962万4千円増加(15.6%)しています。これは、道の駅再編整備などの普通建設事業費が3億6,555万3千円増、電

## 町民一人あたりの借入金残高

285万円

令和5年度末の借入金の残高は、一般会計で52億5,409万8千円、特別会計で12億1,334万1千円、総額は64億6,743万9千円となっており、前年度末より2億4,079万4千円(町民1人あたり4万5千円)減少しています。

## 町民一人あたりの預金残高

104万9千円

各会計の歳入不足を補うために積み立てている基金の残高は、令和5年度末で23億8,039万6千円となっており、前年度末より3億3,852万6千円(町民1人あたり16万8千円)増加しています。

## 町民一人あたりが納めた町税

12万7千円

町民皆さんに納めていただいた町税の総額は、前年度より1,170万8千円増の3億6,922万9千円となり、収入総額の6.0%の割合となっています。なお、町税の内訳は次のとおりです。

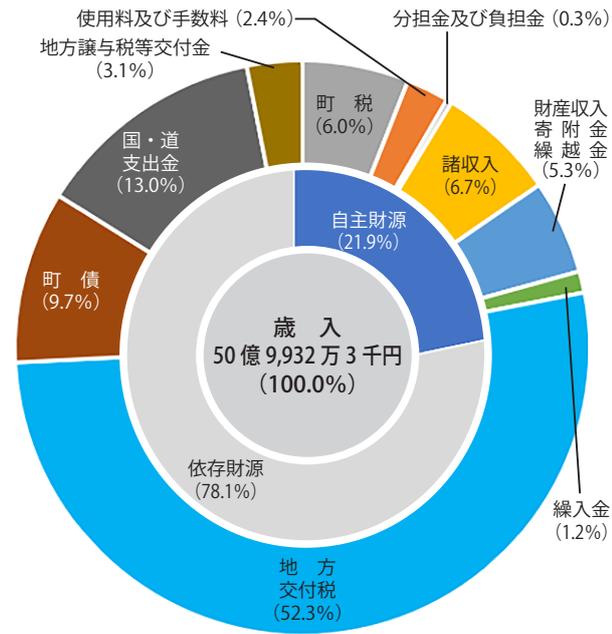
### ◆町税の内訳

項	目	収 入 源	構 成 比
町	民	税	1億2,896万7千円 42.0%
固	定	資 産 税	1億5,069万5千円 49.1%
軽	自	動 車 税	780万5千円 2.6%
町	た	ば こ 税	1,914万2千円 6.2%
鉦	産	税	32万0千円 0.1%
合	計		3億6,922万9千円 100.0%

◆一般会計歳入決算額

区 分	決 算 額	構成比	前年度比較増減
町 税	3億 692万 9千円	6.0%	1,170万 8千円
地方譲与税等交付金	1億 5,940万 3千円	3.1%	220万 7千円
地方交付税	26億 6,616万 0千円	52.3%	△ 2,695万 9千円
分担金及び負担金	1,658万 8千円	0.3%	△ 108万 7千円
使用料及び手数料	1億 2,161万 7千円	2.4%	654万 5千円
国・道支出金	6億 6,275万 3千円	13.0%	2億 706万 8千円
財産収入	7,611万 8千円	1.5%	1,437万 5千円
寄 附 金	1億 2,433万 0千円	2.4%	2,142万 6千円
繰 入 金	6,146万 0千円	1.2%	1,661万 3千円
繰 越 金	7,054万 2千円	1.4%	1,301万 5千円
諸 収 入	3億 4,150万 2千円	6.7%	2億 3,595万 0千円
町 債	4億 9,192万 1千円	9.7%	1億 8,675万 1千円
歳 入 合 計	50億 9,932万 3千円	100.0%	6億 8,761万 2千円

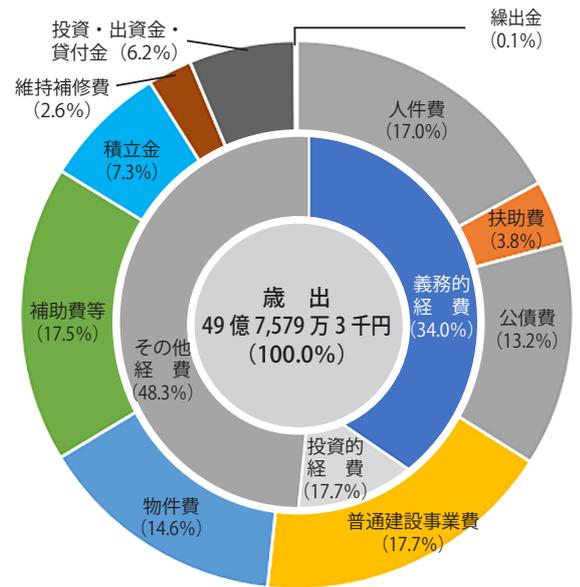
◆歳入構成図



◆一般会計歳出決算額

区 分	決 算 額	構成比	前年度比較増減
人 件 費	8億 4,367万 5千円	17.0%	△ 324万 3千円
物 件 費	7億 2,534万 5千円	14.6%	△ 2,849万 5千円
扶 助 費	1億 9,184万 0千円	3.8%	1,393万 1千円
補 助 費 等	8億 7,291万 7千円	17.5%	1億 8,364万 6千円
維持補修費	1億 2,942万 6千円	2.6%	△ 643万 4千円
普通建設事業費	8億 7,980万 6千円	17.7%	3億 6,555万 3千円
公 債 費	6億 5,551万 8千円	13.2%	△ 6,593万 3千円
積 立 金	3億 6,498万 6千円	7.3%	1億 8,817万 9千円
繰 出 金	3億 960万 0千円	0.1%	3億 600万 0千円
投資・出資金・貸付金	268万 0千円	6.2%	△ 2億 8,358万 0千円
歳 出 合 計	49億 7,579万 3千円	100.0%	6億 6,962万 4千円

◆歳出構成図

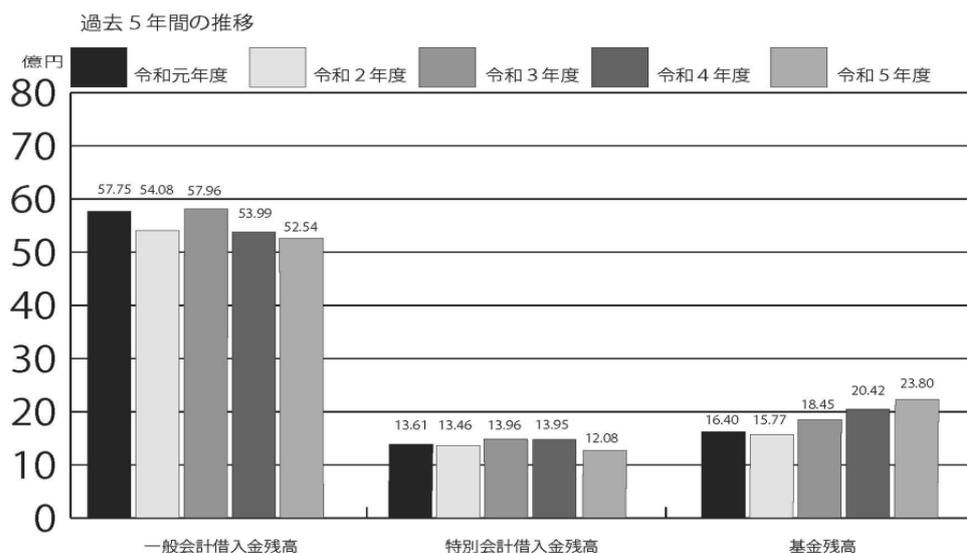


◆収支

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減
差 引 収 支	1億 2,353万 0千円	1億 554万 2千円	1,798万 8千円

- 用語解説
- 人件費：職員給与や議員・各種委員会委員報酬などの経費
  - 物件費：施設管理や物品購入、旅費などの経費
  - 扶助費：老人医療助成、児童手当などの経費
  - 補助費等：富良野広域連合などへの負担金及び各種団体への補助金経費
  - 維持補修費：道路の維持及び除雪経費、公共施設の補修経費
  - 普通建設事業費：公営住宅、町道整備などの公共事業経費
  - 公債費：借入金返済金
  - 積立金：各種基金への積立金
  - 繰入金：簡易水道、下水道会計など特別会計への繰入金
  - 貸付金：奨学資金や水洗化改造資金の貸付金
  - 義務的経費：人件費などその支出が義務付けられている経費
  - 投資的経費：道路、住宅などの公共事業経費
  - その他経費：義務的経費、投資的経費以外の経費

## ◆借入金及び基金残高の推移



## ◆特別会計の決算状況

特別会計名	収支総額	支出総額	差引収支
国民健康保険事業特別会計	2億7,157万9千円	2億7,076万9千円	81万0千円
後期高齢者医療事業特別会計	4,364万2千円	4,275万8千円	88万4千円
介護保険特別会計	2億8,114万3千円	2億7,431万8千円	682万5千円
町立診療所事業特別会計	9,348万9千円	9,083万0千円	265万9千円
簡易水道事業特別会計	2億992万5千円	2億463万6千円	528万9千円
公共下水道事業特別会計	1億4,432万0千円	1億3,883万0千円	549万0千円
合 計	10億4,409万8千円	10億2,214万1千円	2,195万7千円

## 令和5年度決算に基づく健全化判断比率と資金不足比率

健全化判断比率は、「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債費比率」「将来負担比率」の4つからなり、「資金不足比率」と合わせた5つの比率で、国が定めた基準と比較してまちの財政がどのような状態にあるのかが見ることができます。

これら5つの比率のうちいずれか1つでも「早期健全化基準」や「経営健全化基準」以上となった場合には、早期（経営）健全化団体となり自主的な改善努力が義務付けられます。

### 1 健全化判断比率

区 分	比 率	早期健全化基準
実質赤字比率	—	15.0%
連結実質赤字比率	—	20.0%
実質公債費比率	10.8%	25.0%
将来負担比率	—	350.0%

### 2 資金不足比率

特別会計名	比 率	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	20.0%
公共下水道事業特別会計	—	20.0%

※決算に資金不足額がないため、比率は「—」で表されます。

※決算に赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「—」で表されます。

このように、わが町の比率は、すべてが基準を下回っており危機的な財政状況にはなっていませんが、町税などの自主財源が乏しい状況にあることから、引き続き行財政改革による効率的な財政運営が求められています。

# 南富良野町人事行政の 運営等の状況を公表します

条例に基づき、令和5年度の人事行政運営等の概要の状況について公表します。

地方公務員の給与は、国家公務員などの給与に準じて定められており、本町職員の給与も、国家公務員の給与に準じて、条例などで定めています。

人事行政とは、職員の任免、給与、勤務条件など町職員に適用される基準などの全般をいいます。

なお、詳しい給与・定員管理等については、町ホームページで見ることができます。

## ① 職員の任免及び職員数に関する状況

### (1) 新規採用状況

区分	人数
5年度	4
4年度	3
増減	1

### (2) 事由別退職状況

区分	定年退職	勲奨退職	普通退職	分限免職	死亡退職	合計
5年度	0	0	2	0	1	3
4年度	1	0	3	0	0	4
増減	△1	0	△1	0	1	△1

### (3) 部門別職員数の状況（各年度4月1日現在）

区分	職員数		対前年度増減数
	5年度	4年度	
一般行政部門	60	60	0
特別行政部門（教育）	22	22	0
公営企業等会計部門	7	7	0
合計	89	89	0
条例上の定数	128	128	

## ② 職員の給与の状況

### (1) 人件費の状況（各年度普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率B/A
5年度	2,317人	59億9,793万4千円	1億1,507万1千円	8億4,367万5千円	14.1%
4年度	2,337人	43億616万9千円	657万5千円	8億4,691万8千円	19.6%

※住民基本台帳人口は各年度末現在のものです。

### (2) 職員給与費の状況（各年度普通会計予算）

区分	職員数A	給与費			計B	1人当たり給与費B/A
		給料	職員手当	期末勤勉手当		
5年度	77人	2億6,166万7千円	4,532万0千円	1億91万8千円	4億790万5千円	529万7千円
4年度	77人	2億6,363万4千円	4,781万7千円	9,722万6千円	4億867万7千円	530万7千円

※1. 職員手当には退職手当を含みません。2. 給与費は当初予算に計上された一般職に係る額です。

### (3) 職員の平均年齢及び平均給与月額

（一般行政職）（各年度4月1日現在）

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
5年度	38.3歳	294,839円	336,143円
4年度	39.0歳	304,639円	360,983円

※平均給与月額とは、給料月額と諸手当（寒冷地手当、期末勤勉手当及び退職手当を除く）の額を合計したものです。

### (4) 職員の初任給の状況

（一般行政職）（各年度4月1日現在）

区分	南富良野町	北海道	国	
一般行政職	大学卒	196,200円	196,200円	196,200円
	高校卒	166,600円	166,600円	166,600円
技能労務職	高校卒	162,100円	162,100円	164,000円
高等学校教育職	大学卒	219,700円	219,700円	
看護・保健職	大学卒	196,200円	196,200円	223,700円

### (5) 職員の経験年数別平均給料月額の状況

（令和5年4月1日現在）

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職 高校卒	225,600円	310,000円	327,600円

### (6) 一般行政職の級別職員数の状況（令和5年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	定型的な業務を行う職務 相当高度の知識又は経験が必要とする業務を行う職務	15人	23.1%
2級	特に高度の知識又は経験が必要とする業務を行う職務	8人	12.3%
3級	係長の職務、主査の職務、主任の職務	12人	18.5%
4級	課長補佐の職務、主幹の職務、副参事の職務 困難な業務を処理する係長の職務 困難な業務を処理する主査の職務 困難な業務を処理する主任の職務	14人	21.5%
5級	参事の職務 困難な業務を処理する課長補佐の職務 困難な業務を処理する主幹の職務 困難な業務を処理する副参事の職務	6人	9.2%
6級	課長の職務 困難な業務を処理する参事の職務	10人	15.4%

(7) 職員手当の状況

区 分		南富良野町		国	
期末手当 勤勉手当		(令和5年度支給割合)		(令和5年度支給割合)	
	支給月	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
	6月期	1.200月分	1.000月分	1.200月分	1.000月分
	12月期	1.250月分	1.050月分	1.250月分	1.050月分
	計	2.45月分	2.05月分	2.45月分	2.05月分
	加算措置	職制上の段階、職務の級等による加算措置あり		職制上の段階、職務の級等による加算措置あり	
退職手当		(支給率)		(支給率)	
	勤続年数	自己都合	勤奨・定年	自己都合	勤奨・定年
	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	19.6695月分	24.586875月分
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	28.0395月分	33.27075月分
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分	39.7575月分	47.709月分
	最高限度額	47.709月分	47.709月分	47.709月分	47.709月分
	加算措置	その他の加算措置 ・定年前早期退職特例措置 (3%～45%加算)		その他の加算措置 ・定年前早期退職特例措置 (3%～45%加算)	

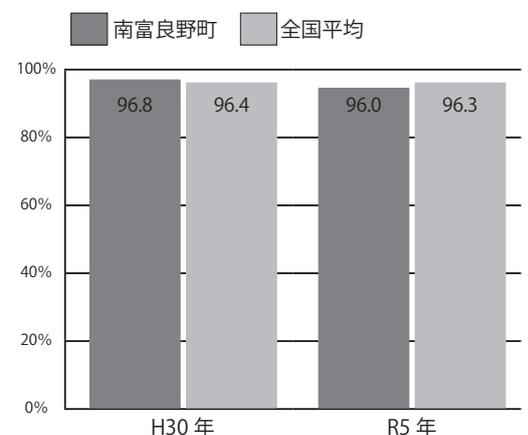
区 分	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容
扶養手当	配偶者：6,500円 父母：6,500円 子：10,000円 満16歳から満22歳の年度末までの間に ある子1人につき5,000円加算	同	
住居手当	住宅所有者：7,000円 借家・借間に居住し月額16,000円を超える 家賃を支払っている職員 (限度額28,000円)	異	住宅所有者の 支給額
通勤手当	交通機関利用者運賃等相当額 (限度額55,000円) 自動車等使用者通勤距離に応じて (2km以上) 2,000円～31,600円	同	
管理職 手当	課長職：40,000円 課長補佐、主幹職：30,000円 参事職：17,000円 副参事職：13,000円	異	役職により 定額
寒冷地 手当	基準日に在職する職員に一括支給 ・扶養親族のある世帯主：131,900円 ・扶養親族のない世帯主：72,900円 ・その他：51,700円	異	支給方法

時 間 外 勤務手当	4年度	支給実績	10,222千円
		職員1人当たり 平均支給年額	176千円
	5年度	支給実績	8,803千円
		職員1人当たり 平均支給年額	180千円

(8) 特別職の報酬等の状況  
(令和5年12月1日現在)

区 分	給料月額	期末手当
町 長	710,000円	4.50月分
副町長	590,000円	
教育長	540,000円	
区 分	報酬月額	期末手当
議 長	270,000円	4.50月分
副議長	230,000円	
議 員	200,000円	

(9) ラスパイレス指数の状況  
(各年4月1日現在)



※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。

### ③ 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

#### (1) 勤務時間の状況（令和5年4月1日現在・標準的なもの）

1週間の勤務時間	勤務時間の割り振り			
	始業時刻	終業時刻	休憩時刻	週休日
38時間45分	8時30分	17時15分	12時から13時まで	土・日

#### (2) 年次有給休暇の取得状況

総付与日数	総取得日数	対象職員数	平均使用日数
2,651日	632日	70人	9.0日

※1 取得日数は令和5年1月1日から12月31日までの間  
 ※2 対象職員数は、一般職で途中退職、派遣等は除く

### ④ 職員の分限及び懲戒処分者の状況

#### (1) 分限処分者数（令和5年度）

処分事由	降任	免職	休職	計
勤務実績が良くない場合	0	0	0	0
心身の故障のため職務の遂行に支障があり、又はこれに堪えない場合	0	0	1	0
その職に必要な適格性を欠く場合	0	0	0	0
職制若しくは定数の改廃又は予算の減少により廃職又は過員を生じた場合	0	0	0	0
刑事事件に関し起訴された場合	0	0	0	0

#### (2) 懲戒処分者数（令和5年度）

処分事由	戒告	減給	停職	免職	計
法令等に違反した場合	0	0	0	0	0
職務上の義務に違反し、又は職務を怠った場合	0	0	0	0	0
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合	0	0	0	0	0

### ⑤ 職員のサービスの状況

#### 職員の職務専念義務免除及び営利企業等の従事制限の状況（令和5年度）

区分	延べ人数
職務専念義務免除の人数	2人
営利企業等の従事許可の人数	2人

### ⑦ 職員の福祉及び利益の保護の状況

#### (1) 職員福利厚生互助会の状況（令和5年度）

名称	町独自【一融会】	共同【北海道市町村職員福祉協会】
一人あたりの公費負担額（事務費含）	0円	4,020円
主な事業	・町内クリーン作戦 ・リフレッシュ事業等	・脳ドック助成 ・保養施設利用助成等
北海道市町村職員福祉協会の詳しい事業内容については、同協会のホームページをご覧ください。 <a href="http://www.hokkaido-ctvfukusikyokai.jp/">http://www.hokkaido-ctvfukusikyokai.jp/</a>		

### ⑥ 職員の研修及び勤務成績の評定の状況

#### (1) 職員研修の状況（令和5年度）

区分	参加人数
北海道市町村職員研修センター	2人
上川町村会	9人
北海道町村会	0人
北海道（上川総合振興局）	2人
職場研修会	41人

#### (2) 勤務評定制度の概要（令和5年度）

地方公務員法に基づき、職員の執務について定期的に勤務成績の評定を行い、その評定結果に応じた措置を講じている。

#### (2) 健康診断の状況（令和5年度）

健康診断の種類	対象者数	受診者数
定期健康診断	79人	78人

#### (3) 公務災害の認定件数の状況（令和5年度）

区分	件数
公務災害	0件
通勤災害	0件

### ⑧ 公平委員会に係る業務の状況

#### (1) 勤務条件に関する措置の要求の状況（令和5年度）

措置要求件数	措置要求の概要
無	—

#### (2) 不利益処分に関する不服

不服申立件数	不服申立の概要
無	—

# 北海道文教大学が南富良野町で

## アウトドア・ツーリズム研修

8月22日、南富良野まちづくり観光協会が招へいした、北海道文教大学（恵庭市）国際学部部の学生たちがアウトドア・ツーリズム研修を本町で行いました。

午前中は、道の駅南ふらのから、かなやま湖までサイクリングで向かう班とかなやま湖でカヌーを行う班に分かれて各アクティビティを体験しました。サイクリング体験では風を感じ高原地帯を満喫し、カヌー体験ではカナディアンカヌーに乗り自然の雄大さとかなやま湖の水の美しさを感じていました。その後、旧幾寅駅とキッズコムフアームの見学を行いました。



サイクリング体験



カヌー体験

午後からは、7月31日に学生間の交流や共同研究の推進を目的に包括連携協定を結んだ南富良野高等学校の1・3年生との交流会が行われました。交流会では「南富良野町を活性化させるにはどうしたら良いか?」というテーマのもと、それぞれ意見交換を行い、「非日常を楽しめるとても良い地域であるので発信していくべき。」などの意見が出されました。高校生は「大学のことを聞けて進路の参考になった。もっとたくさんの方に南富良野町を知ってもらいたい。」と話していました。

# 南富良野町小中高連携事業

## 「次世代育成プロジェクト」開催

8月23日、南富良野高等学校で町内の各小学校の5・6年生、中学生、高校生の全校生徒及び南富良野高等学校と連携協定を結んでいる北海道教育大学岩見沢校の学生と町内外の住民とともに、今後の南富良野町についての話し合いが行われました。「南富良野町を町外にアピールする方法」や「金山・下金山地区を活性化させる（住んでもらう）ための方法」について、幅広い年代でそれぞれの意見を出し合いました。アピールする方法などの体験プログラムを企画する、



各世代で意見交換



意見発表する高校生

ユーチューブで本町のゆるキャラ「南ちゃん」がカヌーやサイクリングなどのアクティビティを紹介するなどの意見があり、金山・下金山地区を活性化する案として、住宅やゲストハウスを充実させる、特産物を配布したら良いとの意見が発表されました。参加した中学生は「南富良野町を町外の人に知ってもらえて良かった。テーマが少し難しかったけど、色んな世代の人の意見が聞けて勉強になった。」と話され、鈴木教育長は「これからもそれぞれの立場で色んなことにチャレンジしていただきたい。」と講評されました。

# 野菜ソムリエサミット 「松鶴ファームのミニトマト」金賞受賞

日本野菜ソムリエ協会が、毎月開催している「野菜ソムリエサミット」で松鶴ファーム（代表 松鶴健作氏）が2024年8月度の金賞を受賞し、その報告のため9月3日に町長を表敬訪問しました。

松鶴氏は、2015年に新規就農と同時に松鶴ファームを設立し、今年で10年目を迎えます。2年連続で金賞を受賞した松鶴氏は「南富良野町の就農制度があったからこそ就農することができ感謝しています。しっかりと評価していただき、このような賞を受賞することができて作り手として嬉しいです。今後は、現在育てている野菜の収量や品質を向上していきたい。」と述べられました。高橋町長は「とても美味しいミニトマトです。金賞を受賞できたのは本人たちの努力である。これからも色々とチャレンジしていただきたい。」と話されました。



高橋町長（左） 松鶴健作さん（右）  
松鶴愛さん（中央）

同協会の評価員からは「噛んだ瞬間に甘味があり、まるでフルーツのようで、とてもジューシーである。」などの高評価を得て、金賞受賞となりました。

本町のふるさと納税の返礼品としても登録されており、町外の方にも人気の商品となっています。

## 町内の農作物生育状況

### 令和6年 農作物作況調査実施

9月2日に町農業委員会（武田伸一会長）による令和6年農作物作況調査が行われ、町内の農作物の生育状況などを視察しました。

この作況調査は、例年この時期に実施され、調査には町やJAふらの、上川農業改良普及センターも同行、下金山地区から北落合地区まで町内の主要作物が栽培されている圃場を巡回し、播種時の状況や生育状況などを各地区の農業委員から聞き取りながら、実際に作物を手に取り生育状況や品質などを確認しました。

本年は、全般的に天候に恵まれ、各作物とも順調に生育及び収穫が進み、「並」から「良」という状況でありましたが、にんじんについては、収量はやや多かったものの、高温・降雨の影響で曲がり等の変形により、歩留りが低かったことから「かるい不良」となりました。

本年の主要作物の作況指数は左表のとおりです。



○主要作物の作況指数

作物名	作況指数	評価
水稲	100%	並
馬鈴薯	100%	並
にんじん	90%	かるい不良
小麦	131%	良
大麦	116%	良
たまねぎ	104%	やや良
スイートコーン	100%	並
そば	100%	並
てんさい	100%	並

# 小学校・中学校・高等学校で「1日防災学校」を実施

平成28年8月に経験した豪雨災害を心に刻み、しっかりと未来に引き継ぐため、8月31日の「南富良野町防災の日」の取り組みとして各学校で防災教育の授業が行われました。



## 「南富良野小学校」

9月2日・9日・25日の3日間で、低・中・高学年に分かれて町防災マネージャーの災害講話が行われました。

低学年は、「天気による川の変化」について知ることから始まり、警戒レベルについて学びました。中学年は、水位情報と洪水情報について学び、防災の心得（自助と共助）について話し合いを行いました。高学年では、町のハザードマップについて学び、町内の安全な場所や避難場所の確認を行いました。

児童たちは、「自分たちのまちが、災害に遭ったのは信じられない。」「もしもの時のために備えておくことが大切。」など話されていました。



## 「南富良野中学校」

8月30日、町防災マネージャーから「中学生として防災に向き合うときに」と題し、「防災の心得」や「いざというときに中学生としてできること」についての講話が、全校生徒を対象に行われました。その後、各学年にわかれ災害時の体験訓練が行われ、1年生は避難所の段ボールベッドの組み立てや避難所用テントの設営と避難者を模した地域住民の受け入れ、2年生は避難所での食事を想定した全校生徒・教職員分のおにぎりの作成、3年生は避難所運営ゲーム（Doはぐ）を行い、避難者の配置や物資受入などについて話し合いました。

生徒は講話や訓練を通じて、正しい知識や判断により主体的に行動しつつ、地域の防災活動や災害時の助け合いの大切さを理解し進んで行動する力を身に付ける機会となりました。



## 「南富良野高等学校」

8月30日、町防災マネージャーを講師に迎え、災害時の対応に関する講演が行われました。午前中は、8年前の台風災害を振り返りながら、その被害状況をスライドや動画で学びました。その後、防災用の炊飯袋（ハイゼックス炊飯袋）を使用した炊飯実習が行われ、全員で協力してお米を炊き、カレーを作る体験をしました。災害時でも工夫と協力で食事を確保できることを実感していました。午後のプログラムでは、防災担当の町職員が進行役となり、避難所運営ゲーム（Doはぐ）を行いました。生徒たちは、実際の避難所を想定しながら課題に取り組み、困難な状況の中でどのようにして効率的に運営するかを学びました。この「1日防災学校」を通じて、生徒たちは防災に対する理解を深めるとともに、災害時に必要な対応力と協力の精神を養うことができました。

※南富良野西小学校「防災学校」の様子は次号（11月号）で掲載します

8月29日、南富良野高等学校吹奏楽部が校外清掃として学校周辺のゴミ拾いを行いました。部員と顧問の教員とともに道路沿い隅々までゴミが拾い集められました。



9月1日、野球少年団「幾寅タイガース」が幾寅老人憩いの家周辺のゴミ拾いを行いました。7月に全道大会に出場し、応援してもらった住民に感謝の気持ちを込め、一生懸命ゴミを拾っていました。



## 地域おこし協力隊活動記⑧

本町では、6名の「地域おこし協力隊」が町の振興や発展のため活動しています。その活動内容や様子を町民の皆さんに紹介します。

ちば あきなり  
千葉 晃成 隊員（観光振興担当）

皆さん、こんにちは。南富良野まちづくり観光協会の千葉晃成です。令和4年11月に南富良野町に来てから早1年と11ヶ月が経ち、もうすぐ2年となります。さて、今回は前回4月以降の活動をご報告します。

4月は「Nanpu Adventure2024」リーフレットとポスターとWeb広告、道の駅の公園「なんぷ アドベンチャー パーク」のオープンチラシデザイン制作やWebでの告知を行いました。特出すべき点はInstagramの告知のアクセス数がInstagramを立ち上げてから最大数となり、大きな反響がありました。それだけ注目度が高かったことがわかりました。同時にデータも取っており、お子様のいる家庭の年齢層や女性からのアクセスが約70%を占めている特徴などがわかっています。それ以降も観光協会による道の駅でのイベント主催に伴い、チラシデザインとSNS告知を行ってきました。こちらデータも取っており、イベント毎の成果を数値化することで今後行うイベントの参考資料となっています。それらの各イベント告知成果も現れ、前回ご報告しましたInstagramのフォロワー数は922人から2,077人（8月30日現在）まで伸びております。

また、道の駅のパンフレットも制作させていただきました。こちらはデザインのみならず工程管理まですべて行っています。

最後に今回の10月号の広報発行時には終わっていますが、9月に「ありがとう！Instagramフォロワー様2,000人記念」プレゼント！を行い、フォロワーのさらなる獲得を目指しますので、次回の活動記で良いお知らせできるよう、頑張りま

道の駅南ふらのパンフレット



このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）（FAX 52-2922）までお知らせください。

# カメラレポート

## CAMERA REPORT

### 「幾寅地区ふれあい盆踊り大会」夏を楽しむ (8月18日)

幾寅地区連合町内会（後藤健寿会長）が主催する「ふれあい盆踊り大会」が町民体育館で行われ、多くの皆さんが参加しました。

会場では、南富良野大乘会有志によるかき氷や焼き鳥なども出店され、中央部のやぐらを中心に子ども盆踊りや仮装踊りを行いました。昨年7月から本町に移住したインドネシア出身の女性3名は「このような地域の夏まつりは初めてで、みんなと踊って楽しかった。」と話していました。



### 富良野沿線スポーツフェスタ開催 (8月25日)

富良野地区広域教育圏振興協議会主催によるスポーツフェスタ（ラフティング体験）が開催され、富良野沿線5市町村から16名が参加して、3艇のゴムボートに分かれ、落合地区のシーソラプチ川およそ6kmを約1時間半かけて下りました。

参加者は、ガイドの指示のもとゴムボートをコントロールしたり、自然の景色を眺め「想像より速くて怖かったけど、爽快感があり楽しかった。」など話され、ラフティング体験を堪能していました。



### 笑顔溢れる子ども食堂 (8月25日)

南富良野子ども食堂ボランティア会、町社会福祉協議会及びフードバンク南富良野が共催し、幾寅老人憩いの家で「すまいる子ども食堂」を開催しました。

規格外の農産物などの食品ロスを防ぎ、子ども達や地域の方々とのふれあいの場として多くの方が参加しました。また、町内有志の方々が集まり「みんなの夏まつり」としてミニ縁日が行われました。



## 伝統芸能「日光さる軍団」がやってきた！ (8月25日)

南富良野まちづくり観光協会主催による「なんぶキッズサマーデイ伝統芸能猿まわし特別公演」が道の駅南ふらので行われました。

お猿のYOU君は、1年かけて習得した二足歩行の披露から逆立ちやバク転などのアクロバティックな演技を披露しました。演技が披露される度に観客から大きな拍手が送られ、子どもから大人まで楽しみました。



## 「小さな学校だからこそできることがある！」 南富良野高等学校説明会を実施 (9月2日)

南富良野高等学校は、来年度の受検を検討している中学生とその保護者を対象に見学説明会を実施しました。生徒が制作した学校の紹介動画と教員による学校説明のあと、2班に分かれて授業見学とアウトドア体験として、体育館でテント張り体験を行ったほか、保護者には、校長、教頭及び事務長が個別相談会を行いました。札幌市からの参加者は「親しみやすい雰囲気があり、アウトドア授業が魅力である。生徒が皆のびのびしていてとても良かった。」と話されていました。



## 幾寅岐阜町内会サロン「スマホ教室」 (9月5日)

幾寅地区岐阜町内会（石川義則 会長）のふれあいサロンで「スマホ教室」を行い、9名の方が参加しました。情報発信強化員として昨年10月に着任した地域おこし協力隊の中谷仁彦隊員が参加者にスマートフォンの使用上の注意点や操作方法についてのお悩みを解決しました。

操作方法などお困りのことがあれば、企画課窓口でお受けしますので、お気軽にお越しください。

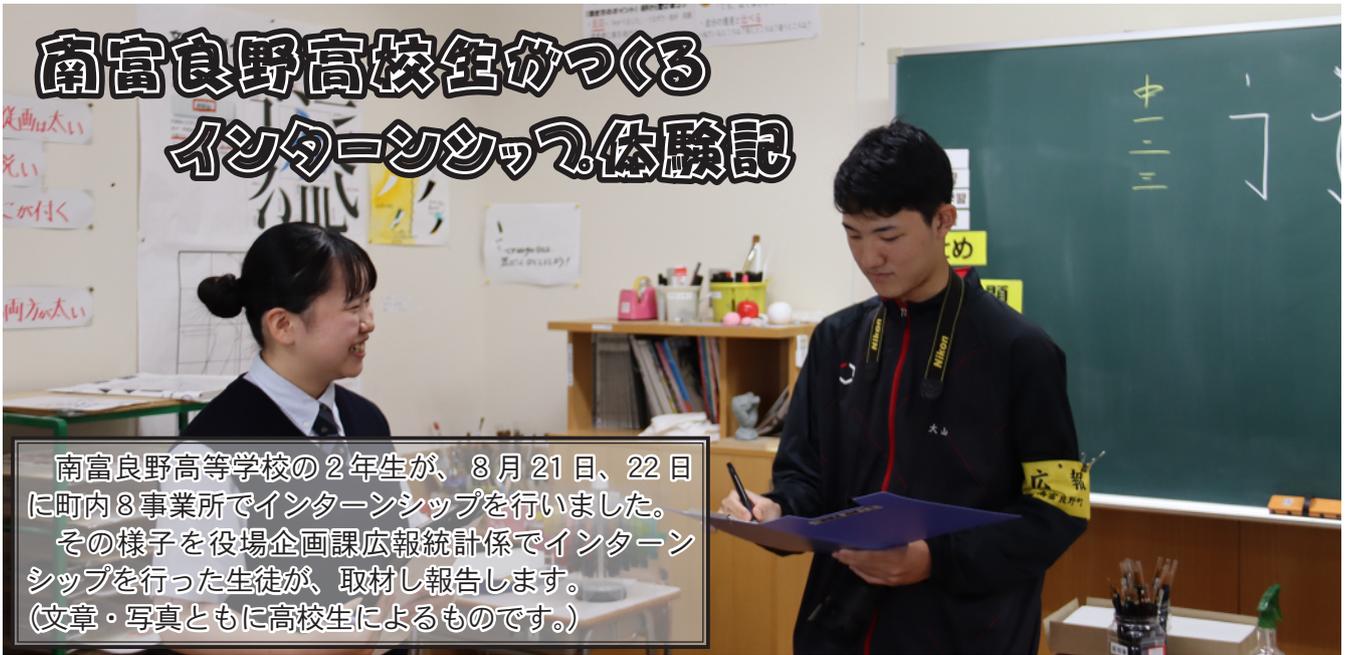


## エゾシカ衛生講習会・認定書授与式を開催 (9月5日)

エゾシカ食肉事業協同組合（曾我部元親 組合長）主催によるエゾシカ衛生講習会が、情報プラザで開催されました。初めにエゾシカ肉の加工などの豊富な経験や知識を修得されているとして南富フーズ株式会社（代表取締役社長 糠谷雄次）に勤務する佐藤和輝氏と坂井明美氏に認定書が授与されました。衛生講習会では、獣医師の資格を有しエゾシカ普及に大きく貢献された経歴をもつ、上川総合振興局 竹澤孝夫局長が登壇し、食品安全やHACCP方式（食品の製造・加工の環境を管理する従来の方法ではなく、食品そのものの取扱いを管理する方式）による製品管理についての講話をされました。



# 南富良野高校生がつくる インターンシップ体験記



南富良野高等学校の2年生が、8月21日、22日に町内8事業所でインターンシップを行いました。その様子を役場企画課広報統計係でインターンシップを行った生徒が、取材し報告します。(文章・写真ともに高校生によるものです。)

## 幾寅保育所

幾寅保育所では神崎百花さんと黒田優香さんがインターンシップを行いました。両名に、どのような事を学びたいかを聞いたところ、神崎さんは「こどもの命を預かるとはどのようなことを学びたい」、黒田さんは「こどもとどうやって関わりと良いのか学びたい。」とのことでした。2人とも熱心に取り組んでいて素敵でした。



子どもと触れあう黒田さん



子どもと散歩する神崎さん

## 南富良野中学校

南富良野中学校では三浦雅史さんと坂本向日葵さんがインターンシップを行いました。三浦さんは英語の授業に参加しており、英語での神経衰弱をしていました。さすが高校生といった感じでした。坂本さんは美術の授業に参加しており、そこで志望理由やどんなことを学びたいかを聞いたところ、「中学校の先生に興味があつて、どのように中学生と関われば、自分が授業をした時に面白くできるのかを学びたい。」とのことでした。2人も生徒と楽しそうに話していました。



授業に参加する三浦さん

## 南富自動車サービスエリア

南富自動車サービスエリアでは、佐々木瑛太さんがインターン



車を点検する佐々木さん

ンシップを行いました。佐々木さんにどんなことを学びたいかを聞いたところ、「お客さんとの関わり方を学びたい。」とのこと、佐々木さんは車検の項目である、ブレーキパッドの点検をしていました。その姿は、整備士顔負けでかつよかったです。

## 幾寅駐在所

駐在所では、中村愛梨さんがインターンシップを行いました。中村さんに話を聞いたところ「将来、警察官を目指していて、警察についての話を聞いて将来のイメージがしやすくなった。」とのお話され、とても真剣に話を聞いていました。



警察官の話を聞く中村さん

### なんぶく香房「森のパン屋」

なんぶ香房では、秋田駿也さんと川朋美さんがインターシップを行いました。両名に志望動機を聞いたところ、秋田さんは「将来お菓子屋さんに勤めたいので、仕事の大変さや楽しさを社会経験のため学びたい」、川さんは「将来調理師になりたいので、それに関連した仕事を体験したかった。何かを作る大変さを学びたい。」とのことでした。2人



商品を陳列する秋田さん

とも、将来のためになるよう頑張っていて素敵でした。  
**どんころ野外学校**

どんころ野外学校では佐々木愛唯さんがインターシップを行いました。佐々木さんに何を学びたいかを聞いたところ、「小学校の時からお世話になっているので、いつも体験していた裏側ではどうなっているのか知りたい。お客さんへの接し方を学びたい。」とのことでした。この時、佐々木さんは、森の遠足ツアーに行っており、皆さんとともに楽しそうでした。



ツアーに同行する佐々木さん

### 吉岡建設

吉岡建設では高橋竜司さんがインターシップを行いました。高橋さんに話を聞いたところ、「将来、建設や土木で働こうと思っているの

で、作業の大変さや、やりがいを感じたい。暑くて大変だが楽しい。」とのことでした。テキパキと働いていました。



土木作業を体験する高橋さん

### 南富良野町役場（教育委員会）

南富良野町役場教育委員会では大西豊さんがインターシップを行

いました。大西さんにお話を聞いたところ、「役場の仕事はインターシップじゃないと行けないから、意外とデスクワーク以外に動く仕事があった。」とのことでした。この時、大西さんは千里大学の方々にパソコンの操作を教えてくださいました。その姿はとても頼もしく、かつこよかったです。



千里大学生に参加する大西さん

取材する大山さん（左）

役場の仕事は、ずっと事務仕事のイメージがありました。が、実際は課によって違ってました。私の体験した企画課では、取材や写真を撮りに行くなどして広報紙の作製を体験しました。当初のイメージとは違い、体を動かすことが多く、自分で撮った写真や取材した内容で記事を書くというところは初めてだったので貴重な体験が出来て、楽しかったです。（南富良野高等学校2年 大山空輝）  
おおやま ときよ

## 町の文化財や史跡について紹介します

### 第20回目は、「下金山木工場跡」です。

※第19回目「金山木工場跡」は9月号に掲載しています。

昭和5年ごろ、丹野米橘、榎谷某の共同経営で創業し小規模な経木工場で、ガス発動機を使用した。販路は小樽であった。翌6年11月に火災が発生焼失したが、7年3月7日に再建されて操業を開始した。(中略)

昭和40年10月31日、下金山における三五年間の製材の歴史を閉じた。同年11月1日に下金山木工場、石川組木工場、金山木工場の三者により株式会社金山木工場を設立、経営の合理化、統合を果たしたのである。

「南富良野村史・町史」から引用抜粋



下金山木工場跡(下金山地区)

現在は下金山パークゴルフ場として利用されている

下金山木工場跡の歴史は、町史に詳しく記載されています。下記の二次元コードからご覧ください。



◀南富良野町史 上巻

※南富良野町ホームページ内サイト(生涯学習係)にて史跡情報を掲載しています。

## カーリング場オープン

11月1日より、空知川スポーツリンクス「カーリング場」がオープンします。南富良野町の特色を活かしたスポーツ「カーリング」を体験してみませんか。

施設の利用は、下記のとおりとなります。

- 利用期間 令和6年11月1日(金)～令和7年4月6日(日)
- 利用時間 10時00分～21時00分 ※火曜休館日
- 利用方法 事前に下記管理者へ申し込みください。
- 用具貸出等 用具は空知川スポーツリンクスにおいて貸出しますので、管理人まで申し出てください。
- 申込み・問い合わせ先  
指定管理者 どころ野外学校 ☎53-2171

### 英会話教室受講生募集中 日常英会話編Ⅱ

- 開催日 11月11日、18日、25日
- 内容 電話での対応など
- 申込締切 11月1日(金)まで  
※詳細は教育委員会(☎52-2145)まで

ちょっと余談ですが・・・

身近な、けれどちょっと面白い話題や箸休め程度の雑談をしていこうと思います。

これから不定期にて掲載していきたいと思っておりますので、お付き合いいただければと思います。

10月といえば「ハロウィン」を連想し楽しみにしている方も多いのではないのでしょうか。毎年10月31日ですが、その前後の週末でイベントを開催するケースも多いですね。このハロウィン、もともとは、古代ケルト民族のお祭りで、「収穫祭」や日本での「お盆」のようなものであったようです。

古代ケルト民族はご先祖様の魂が家に帰ってくる際に、ご先祖様と一緒に悪霊たちも一緒についてくると考えており、仮装や焚火をするのはその悪霊を驚かせて追い払おうとする意味があると言われております。

魔女やガイコツに仮装するにはこんな理由があったのですね。皆さんは今年、何に仮装しますか？

令和6年度 1日防災学校  
 8年前の洪水被害を知り、防災に  
 ついて考える1日

8月30日、1日防災学校を実施  
 しました。令和3年度より始まっ  
 たこの行事は、今回で4回目とな  
 りました。目的は、平成28年8月  
 31日、空知川の堤防決壊から発生  
 した大規模水害を受け、8月31日  
 を「南富良野町防災の日」とし、  
 行政・教育機関を含む様々な立場



で、町民は防災意識を高める活動  
 を行ってきており、本校でもその  
 活動に参画し、教職員・生徒とも  
 に防災時の避難・生活等について  
 学び、町民の一人として社会貢献  
 できる人材の育成を図る事です。

まず、本校事務長である小田隆  
 広氏から当時の洪水被害について  
 講演がありました。その当時の写  
 真や動画を用いて説明があり、見  
 慣れた町の景色が、洪水や土砂に  
 よって変わり果てた姿は衝撃的で  
 した。生徒はもちろん教職員も、  
 当時の洪水被害の甚大さに驚いて  
 いた様子でした。

次に、「ハイゼックス炊飯袋」を  
 使用した炊飯及びカレーの炊き出  
 しを行いました。ハイゼックスに

ついては日本赤十字社から提供し  
 ていただきました。災害時を想定  
 し、炊飯については無洗米及び備  
 蓄水を使用し、カレーについても  
 野菜等を切る工程を一切省きまし  
 た。沸騰したお湯に約30分入れる  
 だけで出来上がるため、災害時に  
 は非常に有用であることが分かり  
 ました。生徒達は簡単に短時間で  
 温かい食事を作る方法を学ぶと同  
 時に、地域住民にも配布すること  
 で、地域社会の一員として貢献す  
 ることの重要性や災害時に高校生  
 としてできること、やるべきこと  
 を改めて認識していました。

午後には、南富良野町防災マネー  
 ジャーである林隆峰氏から、「防災  
 とは」、「防災の目的」、「炊き出し  
 の効用」、「災害時の高校生の在り



方」等について講演していただき  
 ました。実際に災害が起きた時、  
 高校生は地域社会の一員として貢  
 献することが求められることを改  
 めて自覚しました。また、その役  
 割の果たし方について学ぶと同時  
 に、防災に関する理解が深まり、  
 意識を高める機会になりました。

最後に、南富良野町防災安全推  
 進室防災係長である山下典晃氏に  
 よる「避難所運営ワークショップ」  
 を行いました。災害が起きたこと  
 を想定し、避難所を運営する立場  
 で、人や物の受け入れや要望への  
 対応について6名程度のグループ  
 で話し合い解決していくもので、  
 ゲーム形式で実施しました。避難  
 所で起こることについて考え、共  
 同生活で必要なルールや弱者に  
 対する思いやりなどについて理解す  
 る一助となりました。

当日はモンベルの防災グッズも  
 展示させていただきました。アウ  
 トドアで使用している物が災害時  
 にも応用できることを知りました。

これらの活動を通し、生徒や教  
 職員の防災に対する意識を高める  
 ことができました。ご協力いただ  
 いた、南富良野町、日本赤十字社、  
 モンベル、地域の皆さまに感謝い  
 たします。

# しょうぼう広報ほのお



## 秋の火災予防運動が始まります



令和6年度 統一標語

『守りたい 未来があるから 火の用心』

### ～秋の火災予防期間中の主な行事～

#### ○火災予防パレード

消防車両で町内全地区を巡回し、防災意識の高揚を図ります。

#### ○立入検査

建物の構造や消防設備、防火管理の状況を検査します。

対象施設には事前にお知らせします。

#### ○模擬火災訓練

各地区において、火災が発生した想定で放水訓練を行います。

実施する日時は後日お知らせします。



### 住宅用火災警報器を点検しましょう！

住宅用火災警報器は、古くなると電子部分の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあるため、とても危険です。おおよそ10年を目安に交換しましょう。

#### 【設置時期の見方】

住宅用火災警報器を設置した時に記入した「設置年月」、または、本体に記載されている「製造年」を確認してください。

#### 【新しい住宅用火災警報器に交換したら】

本体の側面などに、油性ペンで「設置年月」を記入しましょう。また作動確認も併せて実施してください。



▲今年の春の火災予防運動「模擬火災訓練の様子」

南富良野支署出動件数（令和6年1月1日～令和6年8月31日）

○救急出動 104件（うちドクターヘリ要請件数 10件）

○火災出動 1件（うち他市町村応援出動 1件）

○救助出動 3件

# 子育て支援センター「ぷっこ」だより

☎ 52-2315

～☆★明るく元気な子に育ちますように☆★～

子育て支援センター ☎ 090-5985-4339

少しずつ日が短くなったり、山の木々が赤や黄色に色付いてくると秋を感じますね。野菜や果物も秋の味覚がたくさんあります。景色を見ながらのお散歩や食べ物のお話をして、親子で秋を楽しみましょう。



☆ぷっこクラブ

保育所の盆踊り会に参加しました。浴衣を着て盆踊り、縁日を親子で楽しみました。



☆ぷっこクラブ

しゃぼん玉もフワフワきれいだけど、おててがあわあわ、ベタベタになったのもおもしろかったね。



☆パパぷっこ

生後3か月の赤ちゃんもパパと参加してくれました。パパの抱っこでぐっすり眠ってしまいました♡



☆みんなのぷっこ

にじみ絵を作りました。霧吹きで水をかけるとじわーっと色が変わって不思議な模様になりました。

## 保育所の元気な子どもたち

### 幾寅保育所

8月20日に盆踊り会がありました。みんなで浴衣を着て踊ったり、かき氷やナゲット、ヨーヨー釣りなどの縁日を楽しみました。踊るのを恥ずかしがっている子もいましたが、かわいいお面をもらったりお友達や保護者の方と楽しい時間を過ごすことができ満足そうな子どもたちでした☆彡



### 金山保育所

8月2日、及川ファームさんで、ピクニックごっこを行いました。たまねぎやトマト、パプリカ、きゅうりなどの収穫体験やトラクターの乗車体験をさせていただき1日中、目が輝いていた子どもたちでした。お昼には、甘くておいしいメロンとトウモロコシをありがとうございました！保育所に帰ってからも、レゴブロックでトラクターを作り、本日2度目のピクニックごっこが、開催されていました(o^ー^o)



## 町ホームページで求人情報を掲載しています

町民の皆さまや移住希望者へ向け、町ホームページで求人情報を掲載しています。フルタイム/パートタイムの種別ごとにまとめていますので、お仕事を探されている方はぜひご覧ください。

◎掲載場所 右記の二次元コードを読み込みご覧ください。  
町ホームページ>移住・定住情報>オンライン移住相談窓口  
ホーム右下（スマートフォンの場合は下部）のバナー欄にも掲載しています。



●問い合わせ先：企画課企画振興係 ☎ 52 - 2115

## 南富良野町公式アカウントの登録をお願いします

南富良野町公式アカウントの登録をお願いします。Instagram、Facebook、X（旧 Twitter）、LINE を活用して、南富良野町の魅力や最新情報をお届けしています。町内の皆様にはLINE を通じて生活に役立つ情報を発信しています。Instagram、Facebook、X では、町外の方々に向けた南富良野町の素敵な情報を共有しています。ぜひご登録ください。

また、SNS の使い方やスマートフォンに関するお困りごとについてのご相談も承っています。何かご不明点があれば、お気軽にお問い合わせください。



LINE



Instagram



facebook



X

※町ホームページにも (<https://www.town.minamifurano.hokkaido.jp/>) 二次元コードを載せていますので、ご覧ください。

## 寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。

### 社会福祉協議会へ

◎幾 寅 田嶋廣幸様より社会福祉協議会の運営に活用する寄附として

三万円

一味園・からまつ園・こぎくら園・ふくしあへ

- ◎中トマム 瀬 屑 文 郷 様
- ◎旭川市 佐 藤 栄 子 様
- ◎富良野市 織 田 馨 様
- ◎旭川市 前川 原 紀 子 様
- ◎幾 寅 新 谷 昭 子 様
- ◎幾 寅 吉 田 美 津 子 様
- ◎幾 寅 藍 原 昇 一 様
- ◎大 樹 山 内 艸 太 郎 様
- ◎浦 幌 町 大 野 健 一 様

- ◎名寄市 名寄市立大学 様
- ◎札幌市 豊田 一 雄 様
- ◎札幌市 東 栄 一 様
- ◎札幌市 (株)JAPAN QUALITY 様
- ◎札幌市 札幌メディアカル専門学校 様
- ◎清水町 澤 山 政 子 様
- ◎士幌町 神 野 光 男 様
- ◎更別村 阿 部 郁 子 様
- ◎美瑛町 本 間 英 行 様
- ◎新篠津村 新篠津ふれあいの苑 様

### ★お悔やみ申し上げます

幾 寅 石 垣 利 英 (75)  
令和6年8月15日逝去  
幾 寅 宮 下 幸 作 (94)  
令和6年8月15日逝去

### 南 わたしたちのまち

(令和6年8月末日現在)  
人口 2,261人(△12)  
男 1,154人(△9)  
女 1,107人(△3)  
世帯数 1,310戸(△8)  
( )内は前月比